

## 塔之越自治会

会長 福島里美

塔之越自治会は、東百合丘1丁目、小田急バス「中の台」停留所付近の高台一帯の地域です。この「中の

子ども会餅つき大会



台」という名前は、最初にこの一帯を宅地造成した中台（ちゅうだい）工業に由来します。

自治会らしきものができたのは、昭和40年、まだ多摩区が分区する前でした。自治会名は「生田塔之越住宅親睦会」といい、わずか21戸の集落でした。

その後開拓もすすみ、様々な変遷を経て昭和57年、麻生区の誕生とともに麻生区塔之越自治会となつて現在約400世帯が暮らしています。自治会は15の班に分かれます。また、子ども会、友名、役員1名が選出されて、各班ごとに班長1名、役員1名が選出されています。また、子ども会、友名、役員1名が選出されています。

塔之越自治会となつて現在400世帯が暮らしています。自治会は15の班に分かれます。また、子ども会、友名、役員1名が選出されています。

## あさおの町会・自治会 Vol.18

マイシティ  
新ゆり町内会

会長 渡邊福司

からなる。麻生区の中で最もしゃれた名前の当町内会は、上麻生町内会が3つに分割された平成16年4月に発足いたしました(上麻生丘駅より南側の上麻生3丁目と4丁目の一部の地域が含まれ、その世帯数は現在775世帯と比較的大きな規模の町内会です。

組織は、会長、副会長、会計、会計監査、総務部、「親睦バス旅行（鉄道博物館）」



文化事業部、福祉事業部、防災事業部、広報事業部、そして事業部傘下の各部、および、地区担当として総地区長と△地区から一地区までにその下に44組あります。役員数は現在22名で、(会館はないので、山口台自治会の会館をお借りして)月に1回、定例役員会を開催しています。

町内会の活動は、毎年4月中旬に定期総会を開催しており、ここから年度がスタートします。大きな行事だけでも、8月の夏まつり(以前は山口台自治会との共催でしたが昨年度から単独開催となりました)、9月の町内美化活動、11月のバス旅行、1月のどんど焼きと続

カタカナと漢字と平仮名からなる。麻生区の中で最もしゃれた名前の当町内会は、上麻生町内会が3つに分割された平成16年4月に発足いたしました(上麻生丘駅より南側の上麻生3丁目と4丁目の一部の地域が含まれ、その世帯数は現在775世帯と比較的大きな規模の町内会です)。

愛チーム(高齢者の親睦目的)、ちょっと応援隊(日常の助け合い目的)、自主防災組織が、ボランティア精神で自治会から補助金を受けながら、それぞれ独自の活動を開催しています。

毎年秋には、同じ町会の明治製菓グランドをお借りして「塔之越まつり」を開催しています。

以前は、子ども会が「子どもまつり」、自治会が「ソフトボール大会」をそれぞれ開催していましたのですが、例に漏れず少子高齢化で両方が合体「塔之越まつり」に開催していました。昨年は雨で中斷したのが残念になりました。

し、自主防災は非常食の試食、地域の医療機関の協力を得て健康チェックコーナーもやり、子ども会はチョコバナナやバザーの店を出し、親睦会などの度にお借りしています。

今は隣接する南生田のマソシヨンの集会所を会議や親睦会などの度にお借りしています。



の一大イベントも、自治会の一大イベントも、

こういったイベント以外にも、街の安全・安心の街づくり」を目標とする当町内会としては青パトによる巡回活動、街灯管理(新設、LEDへの転換推進)にも力を注いでおり、また、敬老のお祝い、子ども会から引き継いだラジオ体操の開催など、幅広い年齢層の会員に対応できるよう、きめ細かい地道な活動も継続しています。

また、敬老のお祝い、子ども会から引き継いだラジオ体操の開催など、幅広い年齢層の会員に対応できるよう、きめ細かい地道な活動も継続しています。

まことに、もともとは長い歴史を持つ町内会です。したがって、古くからお住いの方々に支えられてきた地盤もありますが、一方で新百合ヶ丘駅から徒歩圏ということもあります。多くは、新百合ヶ丘駅から徒歩圏と多いといふのです。

今後は「これら世代の融合による活性化が課題である

トとなっています。ソフトボール大会の頃から数えると今年は38回目になる予定で、これまで作り上げてきました先輩方の努力と苦労に頭が下がります。

少子高齢化はもちろんのみひとつですが、自分たちの集会所が無い、これも大きな悩みです。

今は隣接する南生田のマソシヨンの集会所を会議や親睦会などの度にお借りしています。

東日本大震災以降、「絆」とか「ご近所づきあいの大切さ」とかが強調されて、自治会もその役割の一端を担つていると思います。

行政としても、住民が集まる場所を自治会の地域内に設置できるよう、例えば

日時 11月16日(土)午後2時～4時(開場 午後1時半)  
会場 川崎市総合自治会館ホール(中原区小杉町3-1-1)  
主催 川崎市市民自治財団  
定員 200名(申込不<sup>(733)1232</sup>要・入場無料)  
※車での来場は御遠慮ください。

神奈川大学教授の横倉節夫氏による「都市コミュニケーションにおける地域づくりの課題について」をテーマに講演会が開催されます。



自治会ソフトボール大会



「美化活動のあとのお楽しみ会」

現年、定期総会後に決算・予算活動報告・計画を会員へお知らせし、また1月には年間のイベントを中心とした活動報告を載せた会報を発刊しておりますが、より一層若い層を巻き込んでいくためには、新しいイベントを開拓したり出すとともに、もう一段の広報活動も併せて必要と考えています。



第34回市内統一美化活動が9月29日などに市内の各地域で行われました。みなさまのご参加ありがとうございました。これからも「美しい住みよいふるさと川崎」を合言葉に、住みよいまちづくりにご協力よろしくお願いします。

**市内統一美化活動へのご参加ありがとうございます**

市内統一美化活動へのご参加ありがとうございます。

市内統一美化活動へのご参加ありがとうございます。